第５章　研究・教育活動

第１　研究活動

食品添加物一日摂取量調査等
(マーケットバスケット方式による調査試料の調製)

「令和７年度食品添加物一日摂取量調査等（厚生労働省委託調査)」報告書（抜粋）

小川尚孝、田中辰幸、堀田広一、船本洋二
長崎市保健環境試験所

目的

本調査は、マーケットバスケット方式により調製された試料（以下「混合群試料」という。）の保存料・着色料・甘味料・製造用剤及び結着剤の含有量を求めることで、国民が日常の食事を介して摂取する保存料・着色料・甘味料・製造用剤及び結着剤の平均的な一日摂取量を把握し、食品添加物の安全性を確保することを目的とする。また、これらの食品添加物の使用表示のある食品（以下「表示群試料」と呼ぶ）についても分析を行い、分析結果から算出された一日摂取量をマーケットバスケット方式による結果と比較する。

長崎市では、本年度、長崎地区の試料調製を担当し、「混合群試料」及び「表示群試料」用の食品を購入し、「混合群試料」を調製した後、「表示群試料」と併せ、分析を担当する７か所の地方衛生研究所及び国立医薬品食品衛生研究所へ送付する。

方法

(1) 食品の購入

国立医薬品食品衛生研究所より送付された食品喫食リストに基づき、混合群試料における必要量及び表示群試料の有無を考慮の上、各食品毎に購入量を決定し、店舗で購入を行った。

(2) 試料の調製

令和７年度食品群別喫食量リストに基づいて購入した 194 食品 287 品目と国立医薬品食品衛生研究所から提供のあった干し柿（第 7 群果実類：試料調製まで-20℃以下保存）を併せた 195 食品 288 品目を、次に示した７群に分け、それぞれの群ごとに指定された採取量の食品を混和し混合群試料とした。

群番号	食品群	食品数(195)及び品目数(288)
第１群	調味嗜好飲料	47(71)
第２群	穀類	24(36)

第3群	いも類、豆類、種実類	いも類7(12)、豆類13(16)、種実類4(5)
第4群	魚介類、肉類、卵類	魚介類15(21)、肉類5(11)、卵類1(3)
第5群	油脂類、乳類	油脂類8(12)、乳類13(25)
第6群	砂糖類、菓子類	砂糖類6(6)、菓子類24(41)
第7群	果実類、野菜類、海藻類	果実類6(6)、野菜類20(21)、海藻類2(2)

第２～７群については試料調製時に採取量と等量の水を加えて混和した。

(3) 試料の発送

(2) で調製した混合群試料については、国立医薬品食品衛生研究所より提供された容器に充填して冷凍保管（-20℃）し、宅配便にて各地方衛生研究所及び国立医薬品食品衛生研究所へ送付した。

また、表示群試料については、表示のある調査対象食品添加物の分析を担当する地方衛生研究所及び国立医薬品食品衛生研究所へ購入試料の状態に応じて冷凍又は常温で送付した。

(4) 業務の完了

(2) で調製した混合群試料について、本市から送付した試料が各地方衛生研究所及び国立医薬品食品衛生研究所に到着し、問題がなかったことを確認して業務の完了とした。

参考

令和6年度に実施した調査結果は以下の通り。

混合群推定一日摂取量と表示群推定一日摂取量の比較、検討を行った結果、アセスルファムカリウム及びグリチルリチン酸は、混合群では表示群より低い値を示した。

これは、混合群試料の調製段階で希釈され、食品群によって定量限界未満となったことが要因と考えられた。その他の甘味料は混合群と表示群の推定一日摂取量は概ね一致しており、概ね表示通りに使用されていると考えられた。

FAO/WHO合同食品添加物専門家会議（JECFA）及び内閣府食品安全委員会において設定された許容一日摂取量（ADI）に対する20歳以上の人の推定一日摂取量の割合、対ADI比はステビア抽出物が最も高く0.17%であり、次いでスクラロースが0.11%であった。ADIが設定されている甘味料の推定摂取量は、いずれもADIを大きく下回っていた。

さらに、これはあくまで、20歳以上の人の喫食量から調製した試料の結果を基に算出しているため参考データではあるが、どの年齢層においてもADIを大きく下回っており、これらの添加物については安全性上、特段の問題はないと考えられた。

出典）令和６年度マーケットバスケット方式による甘味料の摂取量調査の結果について/消費者庁

第２　教育活動

１　学生実習・有資格者等研修

（令和７年度）

学校･学部名	実習人数	実習時期	実習日数	職種
長崎大学病院歯科研修医	24 人	7 月・ 9～12・ R8.1 月	24 日	歯科医師
長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 保健学専攻　公衆衛生看護学分野	3 人	①　6～7 月 ②　9～11 月	22 日	保健師
長崎大学医学部保健学科看護学専攻	51 人	4 月～6 月	6 日	看護師
長崎大学大学院 熱帯医学・グローバルヘルス研究科	10 人	4 月	1 日	医師、看護師
長崎市医師会看護専門学校第１看護学科	71 人	7 月	6 日	看護師
長崎市医師会看護専門学校第２看護学科	22 人	7 月	2 日	看護師
長崎玉成高等学校衛生看護専攻科	30 人	8 月	2 日	看護師
長崎県立大学看護栄養学部栄養健康学科	6 人	8 月・9 月	10 日	管理栄養士
活水女子大学健康生活学部食生活健康学科	6 人	7 月・8 月	10 日	管理栄養士
長崎歯科衛生士専門学校	38 人	8 月・9 月	7 日	歯科衛生士
長崎大学病院（卒後臨床研修）	2 人	10 月・11 月	4 日	医師
合　計	263 人		94 日	